

提供日 2022/05/11
タイトル 令和3年度プロジェクト「TOUKAI-0」の実績
担当 暮らし・環境部 建築住宅局建築安全推進課
連絡先 建築耐震班
TEL 054-221-3076



令和3年度プロジェクト「TOUKAI-0」の実績

1 要旨

- ・「静岡県耐震改修促進計画(第3期・令和3年度～7年度)」に基づき、プロジェクト「TOUKAI-0」により市町と連携し、住宅・建築物の耐震化を推進している。
- ・令和3年度の木造住宅の耐震補強助成事業の実績は574戸で、事業開始(平成14年度)からの累計では25,178戸となった。

2 過去5カ年のプロジェクト「TOUKAI-0」の実績

(単位:件)

事業名		H29	H30	R1	R2	R3	実績累計	
							対前年度増減比	
木造住宅	耐震補強助成事業	1,426	1,012	779	730	574	△ 21.3%	25,178
	建替助成事業	38	121	117	122	160	31.1%	597
ブロック塀等	撤去事業	335	1,895	1,421	1,285	1,006	△ 21.7%	14,332
	改善事業	13	179	229	243	174	△ 28.3%	1,547

3 令和3年度の分析

- (1)木造住宅耐震補強助成事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、前年度の実績を下回ったものと推測される。
- (2)建替助成事業は、建替に対する補助制度を創設する市町が増えた(現在11市町)ことにより、ここ数年増加傾向にあり、令和3年度は過去最多の実績を更新した。耐震化が必要な木造住宅は築40年以上経過していることから、耐震補強ではなく建替を選択する方が増えてきているものと推測される。
- (3)ブロック塀等の撤去・改善は、平成30年6月の大阪府北部地震以降、減少傾向はあるものの、引き続き多くの利用実績があった。

4 令和4年度の新たな取組

- (1)木造住宅耐震化の総仕上げを図るため、計画期間の令和7年度までの残り4年間で耐震化に向けた周知を徹底して行う。(テレビCM放映予定)
- (2)通学路等の安全性の向上を図るため、補助制度における敷地ごとの上限額を撤廃し、危険なブロック塀等の耐震対策を促進する。併せて生垣やフェンス等への転換を啓発し、安全で美しいえなみの形成を推進する。

<参考>住宅の耐震化の目標(令和7年度末)

耐震化率95%(現状値89.3%(平成30年住宅・土地統計調査より推計))